

暮らし **市・県民税申告書を2/3に発送
申告書の提出は郵送で**

市・県民税の申告が必要と思われる人に、2月3日から申告書を発送します。申告期間は2月17日からです。申告会場の混雑緩和のため、自宅での作成、郵送による提出に協力をお願いします。



※申告について詳しくは、市報にいがた2月2日号別冊情報ひろばに掲載予定。同申告書と所得税の確定申告書は1月31日から市民税課(市役所ふるまち庁舎)、区役所、出張所、連絡所にも設置

問 市役所コールセンター(☎025-243-4894)、市民税課(☎025-226-2245)

1/31から市HPで市・県民税申告書の入手、作成が可能

新潟市ホームページ上で申告書を作成する場合は、入力ガイドに従って作業を進めてください。

市・県民税の申告書作成
(新潟市ホームページ)



所得税の確定申告はe-Taxで

国税庁ホームページで作成し、e-Tax(電子申告)で提出できます。マイナンバーカードを使用してスマートフォンから申告もできます。

所得税の確定申告
(国税庁ホームページ)



暮らし **降雪期に多発
イノシシによる人身被害に注意**

イノシシは冬眠しない動物で、降雪期は雪の少ない場所を求めて沢沿いや山沿いの除雪された場所に出没する可能性があります。近年、市街地などでも出没が多く見られています。



被害を防止するため、十分に注意してください。

問 環境政策課(☎025-226-1359)

注意すること

イノシシに近づかない

遭遇した場合は絶対に刺激せず、物陰に隠れたり高い所へ登ったりするなどしてやり過ごし、落ち着いてその場を離れる。

イノシシを刺激しない

イノシシは刺激されると興奮して襲ってくることもあるため、大声を出したり、物を投げたり、犬をけしかけたりしない。

餌となるものを放置しない

イノシシは嗅覚に優れ、一度覚えた食べ物の味に執着する。また学習能力が高く、餌があった場所には再度出没することがあるため、餌となるものを放置しない。

暮らし **中学・高校生世代向け
バス利用3,000円分をプレゼント**

新潟市に住民票がある平成18年4月2日から平成24年4月1日生まれの人を対象に、バス利用3,000円分をプレゼントしています。引き換え期間は3月16日(日)までです。引き換え忘れに注意してください。

※手続き方法など、詳しくは昨年7月に郵送された引き換えチケットに記載

問 都市交通政策課
(☎025-226-2750)



詳しくは
こちら



引き換え
忘れに
注意!

市政 **補正予算など65議案を可決
12月議会定例会閉会**

12月議会定例会が12月23日に閉会しました。物価高騰対応などの経費を盛り込んだ一般会計補正予算や条例改正など65議案を可決しました。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)



詳しくは
こちら

2/2日 議会報告会を開催

市議会議員が12月定例会の審議概要を報告し、市政や議会について市民の皆さんの意見を聴きます。

※事前申し込み不要、当日直接会場へ。出席議員など

詳しくは新潟市ホームページに掲載

●時間 10時~11時半

問 議会事務局調査法制課(☎025-226-3385)

皆さんの声
を聴かせて
ください

詳しくは
こちら

会場	備考
東区プラザ(東区役所内)	保育あり。希望する人は1/24(金)までに要問い合わせ
西川地区公民館(西蒲区曾根)	オンライン参加可。希望する人は1/29(水)までに新潟市ホームページから要申し込み

市政 **姉妹都市提携60周年記念
ガルベストン市写真パネル展を開催**

新潟市とアメリカ合衆国ガルベストン市は、今月で姉妹都市提携60周年を迎えます。

市民の皆さんにガルベストン市をより身近に感じてもらうため、写真パネル展を開催します。両市の交流の歩みやガルベストン市の町並みのほか、ガルベストン鉄道博物館の展示車両などの写真パネルを展示します。



ガルベストン市の市章

●期間 1月25日(土)~2月24日(振休)9時半~17時

※火曜(祝日の場合翌日)休館

●会場 新津鉄道資料館(秋葉区新津東町2)

●料金 一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円

※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料

問 国際課(☎025-226-1675)



詳しくは
こちら

ガルベストン市ってどんなところ?

人口: 53,237人(2023年) 面積: 539.6km²

アメリカ合衆国テキサス州南東部沿岸、メキシコ湾に浮かぶガルベストン島にある港湾都市です。鹿児島県奄美大島と同緯度に位置し、年間を通して温暖な気候のため、リゾート地として人気があります。ガルベストン港は全米でも有数のクルーズ船寄港地であり、2022年には過去最高となる約810万人の観光客が訪れました。



姉妹都市提携の経緯と歩み

市民の要望を受け、アメリカ合衆国の都市との姉妹都市提携のための調査を進めていたところ、当時(1964年)新潟市にあった新潟アメリカ文化センターの館長がテキサス州出身であった縁などから、新潟と同じ港湾都市のガルベストン市を提携先として薦められ、1965年に姉妹都市となりました。

これまで、新潟・ガルベストン委員会による市民交流団の訪問やホームステイなどを通じて市民交流を深めたほか、鯛車復活プロジェクトによるガルベストン市での鯛車制作ワークショップを開催するなど、さまざまな形で交流を重ねています。

友好の証として、万代シテイに「ガルベストン通り」が設置されています。



ガルベストン市の町並み